

## スズキ、鈴鹿 8 時間耐久ロードレースを完走



7 月 3 日（金）から 5 日（日）に三重県鈴鹿サーキットで開催された「2026 FIM※世界耐久選手権"コカ・コーラ" 鈴鹿 8 時間耐久ロードレース 第 47 回大会」において、「チームスズキ CN チャレンジ」が 7 位で完走しました。

決勝レースの予選順位 13 番手からスタートした「チームスズキ CN チャレンジ」は、雨量が変わる不安定な天候で 3 度のセーフティーカーが入る過酷な状況にもかかわらず、3 人のライダーが粘り強い走り続け、一時は水野涼選手がベストラップを更新するなど、チーム一丸となりレースを支えたことにより、これまでのチームベストを超える 7 番手でチェッカーフラッグを受けて完走しました。

「チームスズキ CN チャレンジ」は、社内公募で選ばれた新たなメンバーを加え、スズキの社員で構成されるチームであり、環境負荷低減のさらなる推進と走行性能の向上を高いレベルで両立することを目指し、サステナブルアイテムの適用範囲を拡大しながらレースに挑みました。

今回の完走で得た知見や経験を、チームスズキで将来の製品開発への技術フィードバックにつなげてまいります。

### 代表取締役副社長 石井直己のコメント

「当社の二輪レース活動に対し、熱いご声援を頂きましたスズキファンの皆様、また、多方面からご支援・ご協力頂きましたお取引先の皆様、スズキ社員の皆様に深く感謝申し上げます。今回のレースで極限までチャレンジすることの大切さを、チームスズキ CN チャレンジの活動を通じて改めて教えられました。今後もこの活動を通じて環境性能技術を磨き上げ、チームスズキで社会とお客様の期待に応えることを目指してまいります。」

※ FIM（国際モーターサイクリズム連盟）

以上